

# 代々木図書館新聞

よよぎとしょかんしんぶん

渋谷区立代々木図書館 03-3370-7566

〒151-0053 渋谷区代々木 3-51-8 代々木区民施設 4F

Vol. 33  
2016年1月15日



『カンナと少女』(1915年)  
第2回日本美術院展覧会で院賞受賞

## 村山槐多の生涯 代々木ユートピア

代々木で22歳の短い生涯を終えた若者がいました。名は村山槐多。『画家であることと詩人であることとの二つの可能性を先天的に一身の内に持っていた稀有な存在』(『村山槐多』草野心平著)といわれた人でした。

### ●少年時代

槐多は明治29年に村山谷助、たまの長男として愛知県岡崎市に生まれました。結婚前にたまが森鷗外の女中をしていたので、鷗外が名付け親になったといわれています。その後、教師をしていた谷助の転任にともない京都に移ります。成績はきわめて優秀で、自由奔放な性格。従兄山本鼎のすすめで画家になることを志します。

### ●東京での生活

18歳で上京し小杉未醒邸の離れに寄宿します。障子紙はすべて便

所で使ってしまうほどの貧乏でしたが、理想にもえていました。19歳で『カンナと少女』が日本美術院賞を受賞。岸田劉生の個展を見て感動し、後に岸田劉生の代表作『切通しの写生』と同じ場所を描いています。20歳の頃にモデルのお玉さんに失恋。汚い身なりと奇抜な行動。酒浸りの生活。そして、結核性肺炎にかかってしまいます。

### ●代々木ユートピア

大正7年、槐多は「鐘下山房」と名づけた一軒家(現在の渋谷区上原1・15・10)に移り住みます。近くに住む画家の友人らと代々木ユートピアと称して生活を共にし、創作に励みました。「代々木の生活は楽しくはれやか」と山本鼎に手紙を書いており、代々木の風景画など8点が美術院賞を受賞しています。しかし、大正8年、スペイン風邪にかかり体調が悪化。高



『某公爵家遠望』(1919年)  
参宮橋駅近くにあった山内侯爵邸付近

熱があるにもかかわらず、発作的に雪まじりの雨の降る戸外に飛び出し、倒れているところを発見されます。鐘下山房で友人と母に見守られるなか「白いコスモス 飛行船 ものうい光」という言葉をのこして死去。22歳5ヶ月の生涯でした。墓は有島武郎が「カンナと少女」を買収した代金百円で作られました。

### ●槐多の歌へる

槐多は主として中学時代に文学の創作をしていましたが、画家になってからも詩や日記を書いていました。アルス社より出版された遺稿集『槐多の歌へる』に芥川は「斯くの如く奔放でなければ、斯くの如く謙虚であり得ないかもしれない。この人に傲り天に遜つてゐる作者の心には、直ちに我等を動かすべき芸術の土の尊さがある。」(芥川龍之介全集)と推賞文をよせています。また、槐多の小説『悪魔の舌』は江戸川乱歩も絶賛しており、現在でも傑作小説大全20巻に収められています。多くの文人から愛された槐多。ぜひ図書館で槐多の作品にふれて下さい。



『引き裂かれた絵の真相』村松和明著 講談社／『火だるま槐多』荒波力著 春秋社／『村山槐多』草野心平著 日動出版部



図書館の歴史や本の成り立ちを紹介。電車の車両を利用した「電車図書館」や、演劇・映画専門の松竹大谷図書館、北区の赤レンガ図書館など、全国のユニークな図書館も紹介しました。

## 秋の図書館フェア2015 代々木図書館のテーマ「図書館って実は…」

いつもご利用いただいている図書館。今回は、皆さまの身近な図書館そのものにスポットライトを当ててみました。

大人の学びコーナーでは、「理想のリーダー像は誰!?」と題し、歴史上の人物の人気投票を行いました。人気ベスト3は、三国志では劉備・趙

雲・諸葛孔明。戦国武将では織田信

長・徳川家康、そして黒田官兵衛・

真田幸村が同票と興味深い結果となりました。

予想以上の参加を頂き、スタッフ一同喜んでおります。ご参加有難うございました!

ご参加有難うございました!



名作イントロクイズ  
不朽の名作、冒頭の文章だけで分かりますか?



こうさく会は、とびだすえほんを作りました。  
本の中から、何が飛び出すかな?

### 渋谷と文学

## 「ティッシュペーパー・ボーイ」

有吉玉青

街頭で渡されるポケットティッシュをあなたは受け取りますか。受け取らないという人も、タイミングが悪くて貰いそこねたという人もいるでしょう。

この物語には狙った相手には百発百中必ず渡すというティッシュペーパー・ボーイが登場します。場所は渋谷駅のハチ公口交差点や公園通り。時はジャンジャンがなくなつて何年かたった頃。ボーイは赤いキャップをかぶって白いつなぎを着ています。物語は五章に分かれていて、それぞれに主人公がいます。ティッシュを貰ったことをきっかけに、人生が大きく変わっていく人々です。彼らは物語のなかで互いにすれ違ったり、見かけたりしますが気づきません。いざ探すとなかなか会えないティッシュペーパー・ボーイ。いったいどんな人物なのでしょう。多くの人が絶え間なく行き交うハチ公広場にいと、本当に赤いキャップのボーイが紛れていても不思議のないような気がしてきます。



『ティッシュペーパー・ボーイ』  
有吉玉青著 新潮社

### 図書館ご利用案内

開館時間

月・水～金曜日→11:00～19:00  
土日祝休日→9:00～17:00

2016年1月～4月の休館日

毎週火曜日・第3日曜日  
2/12(金)・3/10(木)は館内整理日のため休館します。  
なお、2/11(木)は祝日のため、9時～17時まで開館いたします。

### 2016年1月～4月の催し

おはなし会

開催日 毎週木曜日(第2木曜日を除く)

時間 15時～15時30分

●2月11日(木)はおはなし会がありません

おはなしとこうさく会

開催日 第3土曜日

時間 15時～15時30分

●3月はおはなしとこうさく会がありません

雑誌リサイクル

開催日 第4土曜日 時間 9時～

### お知らせ

●3月19日(土)は「1日図書館員」を開催いたします。小学校4年生以上のお子さんが対象です。応募受付開始は、3月2日(水)から。詳しくはカウンターでお尋ねください。

●次回は、4月発行の予定です。

### 編集後記

短い創作期間にも関わらず、多くの人々を魅了した村山槐多。その情熱をガランス(仏語で茜色)で表現し、力強く生を詠い、駆け足で過ぎ去って行ってしまいました。その槐多の切なる〈いのり〉は「神よ いましばらく私を生かしておいてください … 生きて居れば空が見られ 木がみられ 画が描ける あすもあの写生がつけられる」。『槐多の歌へる』は、現在は講談社版で読むことができます。

ご紹介した本は、すべて渋谷区立図書館で借りられます。